



常設展企画展示のご案内

新企画

<2 階展示室> (4 月 27 日 (水) ~5 月 30 日 (月) まで)

「五・一五事件 衆議院事務局の動静」

1932 年 (昭和 7) 5 月 15 日 (日) の衆議院事務局の日記から、首相犬養毅が官邸で海軍将校らに急襲された事件を振り返る。

主な展示品

- ・ 秘書課日記、庶務課日記、警務課日記
- ・ 犬養毅履歴、衆議院要覧乙 (顔写真) 等



警務課日記には、院内を警備強化したことなどが記録されている。

<2 階展示室> (~6 月 29 日 (水) まで)

「館蔵資料で振り返る過去の特別展」



上記の新企画のほか、2 階展示室の壁面コーナーは、「館蔵資料で振り返る過去の特別展」と題し、平成元年から同 12 年までの間に開催した特別展に焦点をあて、「昭和天皇御料車模型」や「浅沼稻次郎遭難当時の着衣」等の館蔵資料を展示している。また、1 階では 2 つの企画を開催している。

<1 階玄関ロビー>

「憲政記念館所蔵フィルムで見る昭和 40 年代前半の国会の風景展」



<1 階中央ホール> (~6 月 29 日 (水) まで)

「書に映る総理の心色紙展」



館内・庭園散歩

<切手デザイナー貝淵純子さん来館>

4月13日(水)、特殊切手「米国からのハナミズキ寄贈 100周年」をデザインした貝淵純子さんが来館されました。この切手には、憲政記念館時計塔を背景にハナミズキが描かれており、昨年4月に日米両国で共同発行され、即日完売となりました。貝淵さんからは、憲政記念館のために作成した展示用パネルをいただきました。



[写真左から、憲政記念館長、貝淵純子さん]



[1階通路に展示中]

<国会前庭開花情報>

4月上旬から、ホームページ等により国会前庭の花々の開花状況をお知らせしています。

桜は散り、若葉となりましたが、ハナミズキやヒトツバタゴ(ナンジャモンジャ)等の花々が満開を迎えています。また、当館のシンボルである時計塔の周りにはツツジが競うように咲き誇っています。是非ご来園ください。



< 編集後記 >

今回は、新展示などお伝えしたいことがありまして、臨時号を発行させていただきました。まさに風薫る季節となりました。ご来館をお待ちしております。

(若林)

【発行人】 花島克臣
【編集責任者】 高橋和彦
【編集長】 若林智伸

【印刷・発行】 衆議院事務局 憲政記念館
〒100-0014 東京都千代田区永田町 1-1-1
TEL : 03-3581-1651 FAX : 03-3581-7962

本紙について、私的利用・引用等著作権法で認められた行為を除き、無断で改変・転載・複製を行うことはできません。引用される場合には出所を明示し、また、転載等を行う場合にはあらかじめ当館へご連絡ください。